

UNIRITA

Magazine

vol. 57

特集

2021年度 組織体制
お客様起点のITサービスカンパニーへ

セールスユニット

プロダクトサービス事業本部

クラウドサービス事業本部

プロフェッショナルサービス事業

コミュニティ

ユニリタエスアール始動!

2021年度 組織体制 お客様起点のITサービスカンパニーへ

共感をカタチにし、ユニークを創造するITサービスカンパニーへ

2020年度は前中期経営計画の最終年でした。『お客様のビジネス成長に貢献する「戦略的ITパートナー」へ』をスローガンに、DX(デジタルトランスフォーメーション)を推進するお客様を支援するための製品、サービスを提供し、お客様と共にビジネスを成長させるためのシナリオを作成し、実施するための環境を整備してきました。

2021年度に始まる第4次経営計画(以下:新中計)では、「サービスシフトによる事業構造の変革」をテーマに、その実現に向け、「プロダクトサービス」「クラウドサービス」「プロフェッショナルサービス」の各サービス事業を環境変化に俊敏に適應させ、推進するための組織を編成し、活動し

ていきます。環境変化や市場ニーズに即応し、最新のテクノロジーを素早くサービスに応用し提供していきます。そして、ステークホルダーの皆様との共感を深め、新しいユニークを創造していくことで、お客様と共に成長するITサービスカンパニーになることを目指し活動していきます。そして、お客様のデジタル変革の推進を支援するため、ユニリタグループのコアコンピタンスを深化させた高付加価値なサービスを提供していきます。



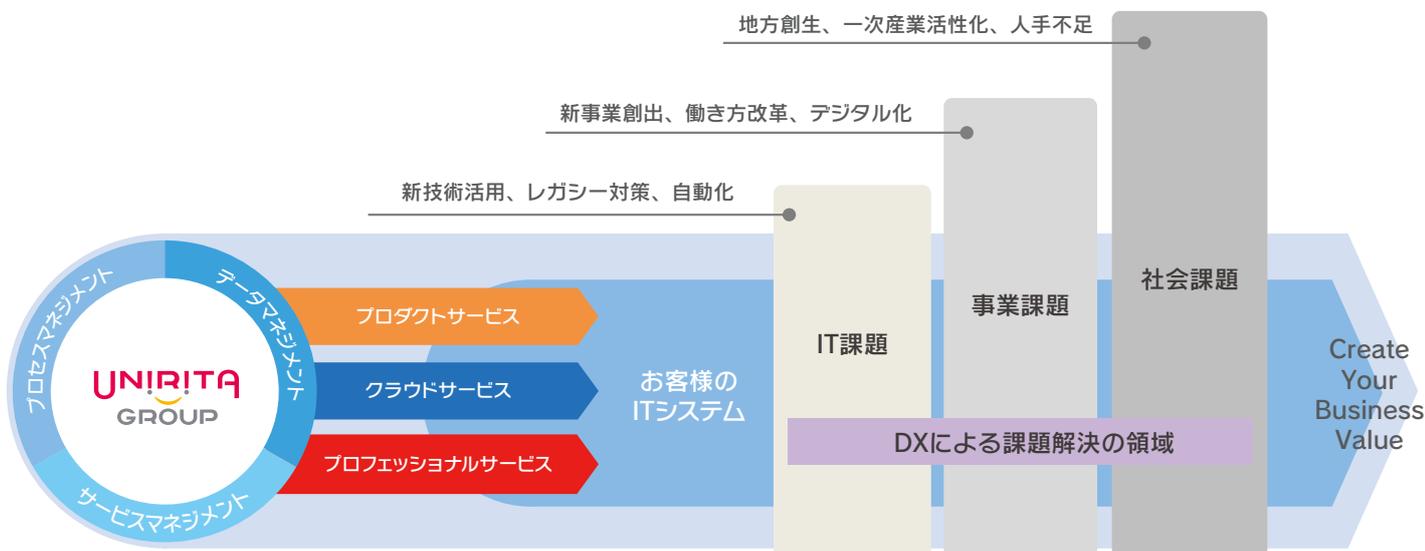
代表取締役 社長執行役員

北野 裕行

新中計における事業変革モデル

今回の新中計では下図のように事業モデルを定めました。ユニリタグループのミッションである「Create Your Business Value ~真のデジタル変革パートナーを目指して、お客様と共に~」を実現するために、コアコンピタンスである「データマネジメント」、「プロセスマネジメント」、「サービスマネジメント」の3つの強みを活かし、「プロダクトサービス」、「クラウドサービス」、「プロフェッショナルサービス」に昇華させ、お客様に提供してまいります。

これまでのユニリタグループは、主にIT部門が抱えるIT課題の解決にチカラを注いできました。今後は、IT課題の解決にとどまらず、新しいビジネス創出を目指したDX推進や業務に対する課題といった事業課題の解決にも注力するとともに、地方創生や一次産業活性化といった社会課題の解決にも挑戦していきます。



2021年度ユニリタグループ組織体制

ITサービスカンパニーとしての機能を強化し、事業モデルの変革を実現するため、ユニリタの組織体制も大きく変えました。「プロダクトサービス」、「クラウドサービス」それぞれの主力部隊として「プロダクトサービス事業本部」、「クラウドサービス事業本部」の二つの事業本部を設置しました。

また、事業部制は、その利点として領域の専門性を高め、製品・サービスの強化サイクルを効率よく回すことができるのですが、反面、組織が製品・サービス軸によりサイロ化してしまう恐れがあります。その弊害を防止するために営業機能を担う組織は、事業本部から独立した「セールスユニット」として新設しました。セールスユニットは、お客様視点から両事業本部と密接にかかわることで各部の戦略や情報を把握し、同時

にそれぞれの部門と横断的に幅広く連携することで組織の縦と横をつなぎ、お客様ニーズに合わせた最適な課題解決の提案を行ってまいります。

もう一点、特徴的な組織体制となっているのが「プロフェッショナルサービス事業」です。実は本事業セグメントを担う組織はユニリタの社内にはありません。「データ総研」、「BSPソリューションズ」、「無限」、そして今回新しく設立された「ユニリタエスアール」と、すべてユニリタグループの会社で構成されています。これはグループ全体のシナジーを活かし、より深い専門性をもったコンサルティングやサービスインテグレーション、アウトソーシングサービスなど、付加価値の高いプロフェッショナルサービスを提供する組織となっています。さらに各事業本部でも業務と特に関連性の高いグループ会社との連携を高めることで、新たな価値を生みだしお客様に提供いたします。

2021年度 ユニリタ組織図



以降のページでは、各部門と新設された会社「ユニリタエスアール」について、詳しくご紹介いたします。

セールスユニット

— ライン組織を横断する機能別（直接営業、パートナー営業、マーケティング）組織運営により、マーケットや顧客ニーズを的確に捉え、お客様の「課題解決」と「価値創造」を実現する提案を行います

お客様を取り巻く環境は、この1年で激変しました。DXやSDGsへの取り組み、さらに、新型コロナウイルスの影響はITの活用を飛躍的に進めたとも言えます。環境変化にいち早く対応し、ビジネス変革を実現するためには、ITの活用がより重要になっています。

この激しい環境変化の中で、2021年度のユニリタセールスユニットのミッションは、「ITサービスカンパニーとしてお客様に一番近い存在であり続ける」です。ユニリタグループが持つ「データマネジメント」、「プロセスマネジメント」、「サービスマネジメント」の3つマネジメント領域における強みを活かし、よりお客様視点で問題・課題解決を図っていきます。

そのために今回、組織を直接営業、パートナー営業、マーケティング、企画の4つに再編しました。お客様視点、製販一

体運営による提案力強化と、より専門性の高い機能別の組織運営によって、お客様の「課題解決」と「価値創造」をご提案いたします。

従来型の既存事業もしっかりとサポートさせていただきながら、新しいクラウドサービスも提案する、従来型と新ビジネスを両立させた「両利きの営業体制」で、お客様のビジネスを共に創造できる「ITコンシェルジュ」として、お客様に一番近い存在であり続けることを目指します。



執行役員
セールスユニット
ゼネラルマネージャー

金子 紀子

アカウントセールスディビジョン

お客様の事業課題に対し直接的な解決策を提案する目的で、「アカウントプラン」をはじめとするITコンシェルジュ活動を通じ、お客様の事業課題を把握し、より上位にある課題から仮説提案できる体制、活動を進めてきました。今年度もこれまでの活動をより強化し、お客様に一番近い存在であり続け、お客様の本質的・総合的な課題解決に向けてお客様と協働する顧客提案型組織を目指していきます。

セールスユニット アカウントセールスディビジョンマネージャー 滝沢 友弘

パートナービジネスディビジョン

110社の正規販売パートナー様を中心に、ユニリタ製品のリセール販売はもとより、パートナー企業様とユニリタが、それぞれ得意としている製品・サービス・ノウハウを組み合わせ、新たな付加価値を創り出すユニークなソリューション「協業モデル」をお客様に提供しています。DX推進が急速に進んでいる中、この「協業モデル」を単なるパッケージとして提供するだけでなく、業務テンプレート化やサービス化をプラスし、お客様の課題に対し、スピード感を持ってパートナー企業様と共に課題解決に向けた提案を行っていきます。

セールスユニット パートナーセールスディビジョンマネージャー 若松 雅紀

マーケティングディビジョン

コロナ禍により社会のデジタル化は一変しました。ユニリタのマーケティングもご多分に漏れずデジタルをベースにしたマーケティング活動に注力しています。当社のお客様においてもデジタルを通じて情報収集を行い、比較検討を進め、ひいては購買に至ることも少なくなってきたと思う反面、一連の態度変容にはオンラインだけでなく、リアルを融合させたハイブリッドな関係性が最も購買意欲と理解が進み、なにより安心できると考えています。

マーケティングディビジョンは、これからもWeb、SNS、セミナー、イベント、媒体などハイブリッドなマーケティングにより、お客様の課題を解決するサービスをお届けしてまいります。

セールスユニット マーケティングディビジョンマネージャー 伊藤 聖一郎

セールスプランニングディビジョン

ユニリタでは、お客様のニーズの理解とソリューションの品質向上を図るために、お客様の中期経営計画やITの課題や取り組みをヒアリングし、このお客様の声から見えた課題を解決するために「まるっとシリーズ」を開発し、提供しています。

セールスプランニングディビジョンは、この「まるっとシリーズ」に市場ニーズをより早く取り入れ機能を強化し、さらに利用価値の高いサービスに進化させ提供します。今後も新しいサービスをメニュー化し提供することで、お客様のデジタル化を支援します。

セールスユニット セールスプランニングディビジョン ディビジョンマネージャー 清水 義仁

プロダクトサービス事業本部

- メインフレーム、自動化、帳票などの製品群の強化とサポート、および漸進的イノベーションを推進します
- ユニタクラウドサービスの事業を傘下に置き、自社製品群のクラウドサービス化や顧客システムのクラウド移行を支援します

ユニタは、データ活用・システム運用をコアコンピタンスとして事業を展開してきました。

プロダクトサービス事業本部は、主にシステム運用領域を主軸とした自動運用システム、帳票基盤といった製品・サービスの販売・サポートを行います。

そして、現在広がりを見せている、所有（モノ）から利用（コト）へのパラダイムシフトに対応するため、各製品のサブスクリプションモデルへの転換を図ります。

さらに、ユニタ独自のプライベートクラウドである「ユニタクラウドサービス」を提供し、AWS、GCP、Azureといったパブリッククラウドと連携することで、ハイブリッド/マルチクラウドといったさまざまな環境に対応したクラウド移行を実現します。

また、新たなクラウドサービスとして、印刷する帳票と印刷しないデジタル帳票の両方を兼ね備えたハイブリッド・プリンティング・サービスの提供により、お客様の事業変革を積極的に支援します。

そして、このようなIT環境の変化により、やむを得ずEOS（エンド・オブ・サポート）を迎えざるを得ない製品も存在しますが、今後もユニタの製品・サービスを安心・安全にご利用いただくために、サポート体制につきましても今まで以上にお客様のことをよく理解し、製品の利活用の状況や要望をプロアクティブに察知することで高い品質とホスピタリティのあるサポートを提供します。

プロダクトサービス事業本部では、お客様の立場になってこれらの事業改革を進め、多くのお客様からの共感を頂戴できるよう、新たな創造を進めてまいります。

今後ともどうぞよろしくお願いいたします。



取締役 常務執行役員
プロダクトサービス事業本部
本部長

新藤 匡浩

メインフレーム部

ユニタでは、これまでもメーカーのメインフレーム戦略に左右されることなく、マルチベンダーとして、長きにわたりお客様のメインフレームで実行される基幹業務を支える製品と、高品質なサポートをご提供し続けてまいりました。今後も、メインフレームを使い続けられるお客様に寄り添い、安定した業務運用を支援します。

執行役員 プロダクトサービス事業本部副本部長 兼 メインフレーム部長 野村 剛一



ビジネスオートメーション部

ビジネスオートメーション部では、これまでシステム運用領域で培ってきた自動化のノウハウを活かし、クラウドネイティブなシステムを連携する新たな自動化サービスを提供し、「A-AUTO」と連携することでお客様のDX推進を支援します。

プロダクトサービス事業本部 ビジネスオートメーション部長 小林 春亮



エンタープライズレポート部

部門名にレポート部とありますように私たちは主に「帳票」にまつわるお客様の業務をITの力で支援している部隊です。働き方改革やDXの推進といった世の中の潮流の中で、「帳票」の電子化、ペーパーレス化などの対応はもちろんのこと、既存システムにおける課題解決も支援します。

プロダクトサービス事業本部 エンタープライズレポート部長 金子 隆一郎



サービスプラットフォーム推進部

サービスプラットフォーム推進部が提供する「ユニタクラウドサービス」は、単にIaaSとしてクラウド環境が使えるだけでなく、最適なシステム構成の設計や既存システムからの移行計画作成、移行作業を行い、クラウド化を支援します。今後は、お客様が保持しているさまざまな情報を、活用、分析するサービスや、オペレーションを含めて運用代行を行うプロフェッショナルサービスなどのサービスメニューを充実させていきます。

プロダクトサービス事業本部 サービスプラットフォーム推進部 部長代理 森脇 真吾



カスタマーサポートセンター

カスタマーサポートセンターでは、プロダクトサービス事業本部で取り扱っている製品に関するWeb、E-mail、電話にていただいたお問い合わせの対応を行っています。

いただいたお問い合わせにはお客様の立場になって、回答するよう心がけ、トラブルが発生時には予防保全レターの発行やTipsなどの公開により、トラブルの未然防止や早期解決に努めています。

プロダクトサービス事業本部 カスタマーサポートセンター長 深町 明子

リンク先

<https://tech.unirita.co.jp/>

クラウドサービス事業本部

- クラウドサービスを4つのカテゴリー（情報活用、IT 管理、事業推進、ソーシャル）に分けることで、技術変革に俊敏に対応し、マーケットや顧客ニーズにあったサービスの迅速な提供を目指します
- 迅速なサービス提供を実現するために、開発リソースの集約やプラットフォームの統一などにより開発の強化と効率化を実現します

昨今のビジネス環境は、所有（モノ）から利用（コト）へという大きな流れの中で、ITシステムにおいても各種ハードウェアやソフトウェアを自社保有するオンプレミスから、クラウドに代表されるサービス利用へと大きく転換しています。お客様におかれましては、経営課題としてDXへの取り組みも重要施策になり、サービス利用によるカスタマーサクセスやサブスクリプション・モデルなどの新たな手法や価値観も問われるなど、事業環境に大きな変化が起きています。

そのような事業環境の中、今回、クラウドサービス事業本部は、「お客様の成功こそ、我々の成功。ユニリタクラウドサービス群でお客様の成功を実現します」をミッションに掲げ、お客様の成功を目指して、より多くのお客様にユニリタグループのサービスをご利用いただきたいと考えています。

ユニリタグループは3つの強み（データ・プロセス・サービス）を活かして社会課題、事業課題、IT課題の解決をご支援しています。

今回、社会課題を解決するクラウドサービスを「ソーシャルクラウド」、

事業課題を解決するためのクラウドサービスを「事業推進クラウド」、IT課題を解決するサービスを「IT管理クラウド」と「情報活用クラウド」にカテゴリ化し、お客様にとってわかりやすい名称に変更すると同時に、カテゴリごとに組織化することで、さらに専門性を高め、よりスピーディーにお客様のニーズにお応えする体制を目指しています。ご期待ください。

また、ユニリタクラウドサービスのご利用にあたって、グループ企業が提供するプロフェッショナルサービスをご活用いただくことによって成果導出までのリードタイムの短縮や将来的なコスト削減、品質向上などのご要望にお応えします。



取締役 常務執行役員
クラウドサービス事業本部
本部長

藤原 達哉

ITイノベーション部

「組織のポテンシャルを最大限発揮できるよう、データ活用のIT・ノウハウで支援する」をミッションとしてデータ変換・加工ツール「Waha! Transformer」を中心に「まるっと」・「ちょこっと」シリーズのクラウドサービスやPaaS型のデータ活用サービスの提供を通じ、お客様のさまざまな「データ活用」の課題を解決します。

クラウドサービス事業本部 ITイノベーション部長 国本 晶



ITマネジメントイノベーション部

ITマネジメントイノベーション部では、「IT管理に関わるすべての人を幸せにしたい」という思いのもとに、ヘルプデスク機能を中心としたサービスマネジメントプラットフォーム「LMIS」、働き方改革の基盤となる「Digital Workforce」、情報の共有・一元化と双方向コミュニティを実現する「まるっとコミュニティ」をご提供しています。

クラウドサービス事業本部 ITマネジメントイノベーション部長 真木 卓爾



ビジネスイノベーション部

ビジネスイノベーション部はITサービス事業者を対象として、カスタマーサクセス推進によるLTVの最大化、リモートワーク下におけるチームマネジメントやプロセスの可視化・改善など、昨今の厳しい環境下においてもサービスビジネスを早く立ち上げ、早く成長させるためのアプリを提供しています。われわれ自身もITサービス事業者として学び、そのノウハウを機能やサポートコンテンツとしてお届けし、お客様の成功に寄与したいと願っています。

クラウドサービス事業本部 ビジネスイノベーション部長 富樫 勝彦



ソーシャルイノベーション部

ソーシャルイノベーション部は、ユニリタグループにおける社会課題の解決を目的としたチームです。日本の食を担う一次産業の課題をわれわれのIT技術を活用し「農家を元気にすること」に挑戦するアグリチームと、データを収集・蓄積しデータサイエンス技術を駆使しさまざまな社会課題の解決に挑戦するソサエティデータサイエンスチームで構成されています。ぜひ、「社会の課題に挑戦したい」、「課題を解決したい」ということであればご相談いただければと思います。

執行役員 クラウドサービス事業本部 ソーシャルイノベーション部長 高野 元

社会課題への挑戦

農業 × IT

https://cl.unirita.co.jp/mg57_ag-p

地方創生 × IT

https://cl.unirita.co.jp/mg57_rr-p

DXアクセラレーション部

企業の事業部門における課題の解決に向けた情報発信に取り組んでおり、多くの企業が抱える経営課題である「働き方改革」と「DXの推進」の実現に向けたアプローチを「4つのステージ」として整理しております。

これまでの経験とノウハウを活かし、お客様のDX実現に向けご支援してまいります。

クラウドサービス事業本部 DXアクセラレーション部長 村田 雅信

DX実現に向けた支援

働き方改革 × IT (DX)

https://cl.unirita.co.jp/mg57_dx-p

ITイノベーション開発センター

ITイノベーション開発センターは、ユニリタグループ全体を通じてのクラウドサービス開発機能をインフラ基盤を含めて共通化・集約を行うことで、新サービスのリリースや既存サービスの機能強化をより早くタイムリーに提供できることを目指し新設された部門です。ユニリタグループ内のさまざまなサービスの開発を通して、より品質の高いサービスの提供を実現し、お客様のDX実現やビジネスの成功に貢献していきます。

執行役員 クラウドサービス事業本部 ITイノベーション開発センター長 吉田 一也

プロフェッショナルサービス事業

ユニリタグループが長年の活動で培ってきた3つの強みである、データ・プロセス・サービスの各マネジメント領域のノウハウや知見といった、グループ各社の長を活かした専門性の高いさまざまなサービスをワンストップで提供することで、お客様のDX実現を支援します

IT部門の課題であるデジタル化に向けた上流工程や要件定義からのシステム開発、運用フェーズにおける、サービスマネジメントの実現、システム運用、業務改善から成果導出まで、お客様の立場になって寄り添いながら支援します。

また、IT部門だけでなく、経営視点、デジタルビジネスによる事業拡大、DXの推進に向けた企画立案から実装まで、お客様の「デジタル変革」に向けた課題を幅広く解決いたします。

もちろん、ユニリタグループが提供する、プロダクトサービス、クラウドサービスの活用による課題解決もグループとしてのご提案から、実装までを行います。

プロフェッショナルサービス事業は、それぞれが専門性を高め、磨いてきたユニリタグループ各社がサービスを提供しています。

お客様のさまざまなニーズにお応えするため、必要に応じてユニリタグループならではの体制をワンストップで構築し、支援することが可能です。



取締役 常務執行役員

藤原 達哉

領域	サービス提供形態	サービス提供企業
データマネジメント	コンサルティング	 データ総研
プロセスマネジメント サービスマネジメント	コンサルティング	 ビーエスピー ソリューションズ
ソリューション開発 システム開発	システムインテグレーション	 無限
システム運用	クラウドリフト & シフト アウトソーシング	 ユニリタ エスアール

コミュニティ

UNIRITAユーザ会



UNIRITAユーザ会は、さまざまな業種、さまざまなIT環境のメンバーが集まる異業種交流の場であり、人材育成の場として、**240社を超える企業様**にご参加いただいています。1年を通して行う研究部会には例年**300名を超えるメンバー様**にご参加いただき、その成果を発表する場として毎年3月に開催されるイベント「UNIRITAユーザシンポジウム」には**600名を超える方々**にお集まりいただいています。また、情報交換のための研究活動としてITセミナーやマネジメント研究会を開催し、たくさんの方に参加いただいています。

UNIRITAユーザ会 事務局メンバー



深町 明子



熊谷 優



瀧澤 隆弘

システム管理者の会



システムの安定稼働を守ることはもちろん、常に新しい技術を学び続け、プロのエンジニアとして企業のビジネスを牽引していくシステム管理者の皆様を応援していく会として、現在約**17,500名の登録会員**と**270社を超える賛同企業様**に活動をご支援いただいています。さらに各企業様のシステム管理者を応援する活動を紹介し、優れた活動を「**システム管理者アワード**」として表彰しています。

また、システム管理者に必要なスキルや知識を身につけることができる「**システム管理者認定講座**」を運営しており、これまでに約**2,000名**の方に受講いただき、約**1,200名**に認定資格を授与しています。

システム管理者の会 事務局メンバー



平松 徳明



高橋 由光



川田 晶太

ユニリタエスアール始動!



安心・安全なシステム運用でみなさまを笑顔に ユニリタエスアールのご紹介

クラウドサービスを活用したシステム構築が普及する現在、企業のIT部門では、クラウド環境を管理、運用する技術の習得やリソースの確保がますます重要となってきています。このようなマーケットニーズに対応するため、“システム運用に強い”といわれるユニリタで培ったシステム運用サービス、運用基盤サービスのリソースを集約し、お客様によりよいサービスを俊敏に提供することを目指し、2021年4月1日、「株式会社ユニリタエスアール」としてスタートいたしました。

ユニリタエスアールの経営理念

システム運用領域のリーディングカンパニーとなり、社員にとっては、いつまでも健康で働き続けられる企業を目指します。また、長年培った技術やノウハウを生かし、企業の情報システムを安心・安全に提供する会社であり、お客様の課題を解決します。

何をする会社なの?

ワンストップサービスの提供

クラウド環境の提供・構築・移行から、業務監視・運用までをワンストップで提供します。

既存システムをクラウド環境へ移行するクラウドリフト、業務プロセスを考慮したクラウドシフトなどを実施します。

安心・安全なシステム運用の実現に向けて

ユニリタエスアールで開発予定である運用基盤コンテンツを活用してシステム運用することでオペレーターによるミス、負担を削減します。

運用に特化した専門知識のある技術者による運用設計を行い、経験の豊富な技術者による運用業務を遂行します。

ご挨拶

この度、株式会社ユニリタエスアールの社長に就任することになりました小池です。

株式会社ユニリタでは、アウトソーシング事業、メインフレーム事業、UNIRITAユーザ会を担当しており、お取引企業様、ユーザ会会員様には大変お世話になりました。この場をお借りしてお礼申し上げます。

株式会社ユニリタエスアールでは、需要が拡大しているエージェントサービス事業(旧アウトソーシング事業)を引き続き担当いたします。加えて新たにインフラ事業、安心・安全にシステム運用を実現できる運用基盤の構築を担当し、システム運用に特化したリーディングカンパニーを目指します。

また、新たな挑戦をしてみたいですが、ユニリタ時代同様にご愛顧いただけますよう、よろしくお願い申し上げます。



代表取締役社長

小池 拓

「ユニリタエスアール」社名にこめた思い

ユニリタエスアールとは、システム運用をSafety(安心・安全)に提供することやお客様へのService(サービス)、Support(サポート)を意味するS(エス)と、お客様とより良い関係を築く意味でのRelationship(関係、付き合い)や、テニスのRally(続く)のように永続的なお付き合いをしたいという思いを込めて、R(アール)をつなげてエスアールと名付けました。



植田取締役、小池社長、原取締役、増田取締役

ホームページはこちら

<https://www.uniritasr.co.jp/>

問い合わせ用メールアドレスはこちら

info_sr@unirita.co.jp



株式会社 ユニリタ www.unirita.co.jp

本社 〒108-6029 東京都港区港南2-15-1 品川インターシティA棟
名古屋営業所 〒451-0045 名古屋市西区名駅3-9-37 合人社名駅3ビル

ユニリタグループ

株式会社アスペックス / 株式会社ビーティス / 株式会社データ総研
備実必(上海)軟件科技有限公司 / 株式会社ビーエスピーソリューションズ
株式会社ユニトランド / 株式会社ユニリタプラス / 株式会社無限
株式会社ユニリタエスアール

※ 本誌掲載の会社名、製品名は各社の登録商標または商標です。

※ 掲載されている内容については、改善などのため予告なく変更する場合がありますので、ご了承ください。

©2021 UNIRITA Inc. MG-2104-0000-1